

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスkawaii	公表日	8年 3月 5日		
	チェック項目	はい	いいえ	出来ていると思う点・改善が必要な点と 思われる点など	課題や改善すべき点
実・体 制 整 備	1 訪問支援に使用する場合の職員数は適切であるか。	10			
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	10			
	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	10			
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		保護者向けの評価表を、次年度の支援の改善等を行っています。	いただいたご意見を職員間で共有し、業務改善に生かしています。
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		ミーティング等で情報共有し業務改善に努めます。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			第三者評価の実施なし。	
	7 職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内務で研修を開催する機会が確保されているか。	10			
適切 な 支 援 の 提 供	8 療育の観点からしてアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保護者等訪問支援計画を作成しているか。	10		情報共有を行いながらアセスメントを行い、適切な計画を作成しています。	
	9 保護者等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10			
	10 保護者等訪問支援計画を作成する際には、訪問先の担当者と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	10			訪問先の先生方との関係を構築して、担任の先生ご等からいただいた訪問支援計画の作成を行っています。
	11 保護者等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。				
	12 こどもの意向・行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマットやアセスメントや、日々の行動観察などを用いたフォーマットやアセスメントを使用する等により確認しているか。	10			
	13 「保護者等訪問支援計画の具体的な内容」も読みながら、具体的な支援内容が設定されているか。	10			
	14 保護者等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10			
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、良い点・改善点を共有しているか。	10			
	17 保護者等訪問支援を実施する際、訪問先の考えや支援手法を尊重して支援を行っているか。	10		訪問先の方針を理解、尊重した支援となるよう心がけています。	
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に努めているか。	10		記録をとり、支援の検証、改善に努めています。	
19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保護者等訪問支援計画の見直しが必要を判断し、適切な見直しを行っているか。	10				
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20 障害児相談支援専門員のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した参加が実施されているか。	10			
	21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10			
	22 就学時の移行期には、小学校や特別支援学校(小字部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10			
	23 親の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10			
	24 (自立支援)協議会等こどもと保護者の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	10			
	25 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10		保護者と記録の他、電話連絡による体制を整えています。	
	26 家庭の対応力の向上を図る観点から、家庭に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家庭等の参加できる研修の機会や情報提供を行っているか。	10			
保 護 者 へ の 説 明	27 運営規程、利用者の指針について丁寧な説明を行っているか。	10		説明書で行っております。	
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10			
	29 保護者等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から読み、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けているか。	10			
	30 「保護者等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保護者等訪問支援計画の同意を得ているか。	10			
	31 定期的に、児童福祉から子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか。	10		必要に応じて行っています。今後も相談しやす体制作りを検討しています。	
	32 父母の意向を尊重して支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10			
	33 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に親しい、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	34 定期的に連絡会を開催することや、HPやSNS等を活用することにより、活動履歴や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10			
	35 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	10			
	36 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			
訪 問 先 施 設 へ の 説 明	37 訪問先施設に、訪問先からの相談等に適切に対応する体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	10		訪問先のニーズに合わせて対応ができるように支援体制を整えています。	
	38 保護者等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	10		訪問先に合わせて時間や方法を調整しています。また訪問後にはお話しができる体制を設けています。	
	39 保護者等訪問支援の実施後に、家庭等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	10		記録を添えて共有を行っています。	
	40 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	10		個人情報の取扱いには厳格にしています。	
非 常 時 等 の 対 応	41 訪問先施設からの相談に適切に対応し、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	10			
	42 緊急時マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や関係者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			策定し、周知説明を行っています。	
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で実施が行われているか。	10			安全に配慮し支援を行っています。
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について報告を行っているか。	10		ヒヤリハットは事業所内で共有し、再発防止に努めています。	
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		研修を行う機会を設けています。	
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10			